

消費者だより

役員・理事からのメッセージ

(野谷 達子)

今年は毎日30度以上の気温が続き、例年にない厳しい夏でした。
 “暑さ、寒さも彼岸まで”というように、ようやく朝夕が涼しくなってきました。
 今や、世界的な気候変動による災害(干ばつ、集中豪雨、地震、線状降水帯)、熱中症など、なにか心が落ち着かない日々。またコロナやインフルエンザも落ち着いてきたかなと感じたのも束の間、少しずつ広がってきています。
 それぞれが気をつけ、少しでも過ごしやすい日常になっていくこと、マスクを外して笑顔で会話ができることを願っていきましょう。



活動紹介 ①

児童クラブ等への出前教室の実施

当会が大切にしている消費者教育、とくに子どもたちへの啓発活動については、夏休み期間に出前教室として実施しています。

○角鹿児童クラブ

(武岡 美津子)

私は消協に入り、今回初めて出前教室に参加させて頂きました。8月8日(火)、角鹿児童クラブは、低学年、高学年の2部構成でした。子ども達は静かに素直に聞いていました。「地球温暖化とは」「今私たちができること」など、パネルやクイズでわかりやすく学びました。今の子ども達に聞いてもらうことは地道ではありますが、明るい未来を託すものと信じます。一緒に時間を共有できたことに感謝いたします。



○松原児童クラブ

(笹木 智恵子)

盆も過ぎた8月21日(火)と22日(水)、例年なら松林に涼しい風が吹いているはずですが、今年は異常な暑さが続いています。朝からじりじりと太陽が照りつける中、松原児童クラブで出前教室がありました。クラブでは冷房がきいている部屋で児童たちは静かに勉強をしていました。プロジェクターの準備も整い少し早めに開始しました。紙芝居「スーパーしろくま物語」、年ごとに気温が上昇する地球温暖化問題と、「ライフスタイルで環境を考える」のクイズで、子ども達に考え、答えてもらいました。各児童が家で話し合い、家族の問題として地球の未来を話し合い、暮らしに生かしていただきたいですね。



【子どもたちの感想】

- *これから頭を洗うとき、シャワーをつけっぱなしなので止めようと思います。
- *紙芝居「スーパーしろくま物語」を見て、北極で氷が溶けていると思わなかったです。
- *僕たちもゴミを増やさないように気をつけて地球温暖化にならないように気をつけます。
- *地球はみんなにとって大切だから、できることからやっていきたいと思いました。

○西児童クラブ

(松木 恵美子)

8月9日(水)10時から、西児童クラブの出前教室に消協から4名で参加しました。低学年と高学年の2回に分けて行いました。「スーパーしろくま物語」は熱心に見聞きする児童が多く、画面も見やすかったようです。また、「かんがえてみよう」では、間違いをパーフェクトに見つけ、早かったのが驚きでした。私達と児童達が楽しく過ごせたのがよかったです。今日の出前教室で知り得た事柄を家庭内で話し合ってくれたらいいなと思いました。先生方の御協力に感謝です。



○第2南児童クラブ

(赤寄 孝子)

8月23日(水)、第2南児童クラブで出前教室を行いました。子ども達との触れ合いがなくなってきた昨今、出前教室に参加し、久しぶりに若いエネルギーを得た気がしました。猛暑が続く中“地球温暖化ってな～に?”元気な子ども達の考え方、観察力、大人達とは違う視点での発言、一緒に学び考えさせられることも多々ありました。この日学んでくれたことを各自がお家に持ち帰り、家族と話し合い実践してもらえ、楽しみを、「ありがとうさようなら」で幕を閉じました。



○白梅学園

(藤井 真理子)

8月25日(金)、白梅学園で出前教室を行いました。第1部の勉強会「どこからきたの?きょうのたべもの」では地球温暖化、フード・マイレージについて学びました。聞きなれない言葉に初めは戸惑っていた子ども達も一生懸命聞いていました。第2部の「ゲームを通して学ぶ」では、お買い物とお弁当作りに挑戦しました。4~5人のチームで相談、協力しながら楽しく、賑やかに大好きな食べ物がたくさん入った美味しそうなお弁当を作ることができました。そして、お弁当に名前をつけ、恥ずかしそうに発表している姿が印象的でした。小学生の子ども達にとっては、内容が少し難しくわかりにくい部分もあったと思いますが、この日学んだことが一つでも思い出として、心に残ると嬉しいです。



【 子どもたちの感想 】

- *地球温暖化について、どのようになっているかわかった。しっかり話を聞くことができた。次はもっとどの食べ物が外国からきているのか知りたいです。
- *この世界はたくさんの苦労があることを知りました。またCO₂(二酸化炭素)のことは、理科の授業で習ったけど、このことは知らなかったから、もっと知るように頑張りたいです。
- *お金の計算。商品をお会計に出したこと。お金の出し方を学べた。

活動紹介 ②

○消費者教育担い手養成講座のゲスト・スピーチを担当

9月29日(金)に、福井県県民生協本部センターで開催された「消費者教育担い手養成講座」におけるゲストスピーチを、本年度も担当させていただきました。

本講座は、福井県消費生活センター主催による「くらしの基本セミナー」として、10回に渡り幅広い消費者の学びの機会となっており、その中で県内の消費者団体の活動紹介が設けられています。

当会の活動目標“賢い消費者であるために学びを大切に、そして実践を!”に共感していただくことを期待し、活動内容の紹介と私自身の思いをお伝えしました。短い時間ではありましたが、受講生の皆様のお役に立てば幸いです。

学びから実践へ!!
私たちの活動紹介がお役に立てば幸いです

インフォメーション

○敦賀市消費者連絡協議会

♡ 創立50周年記念講演 ♡

- ・開催日程：10月20日(金) 13:30~
- ・会場：敦賀市立図書館(3階研修室)
- ・演題：潜入ジャーナリストから見た詐欺・悪質商法の事例と注意点
- ・講師：多田 文明 氏
詐欺・悪質商法ジャーナリスト
〔詐欺・悪質商法評論家〕
〔犯罪ジャーナリスト〕
- ・その他：本講演は敦賀市が開催する「くらしの市民教室」と合同開催



○敦賀環境フェアへの出展

- ・開催日程：11月25日(土)
- ・会場：きらめきみなと館
- ・内容：パネル展示による活動紹介や自然と体に優しい石鹼販売

(昨年度風景)



○会員を募集しています

- ・あなたの周りに、消協の活動に関心のある方はいらっしゃいませんか? 消協では「賢い消費者になろう」を合言葉に、研修、勉強会、啓発活動を行っています。
- ・私達の生活に役立つことを、一緒に学び実践しましょう。ご友人もお誘いいただき是非ご加入ください。

○体と環境に優しい石鹼利用を推奨しています。

- ・お問い合わせは以下までお願いします。
☎ 藤井 真理子 ☎ 090-5179-2056

編集後記

今夏は殆ど雨も降らず、気温30度を超える真夏日、気温35度を超える猛暑日は過去最多を記録したとのこと。

これから気をつけたいのは、「夏バテ」とよく似た症状が出る「秋バテ」です。夏の間溜まった疲れや秋の寒暖差が原因と言われております。体を温め、十分な睡眠をとること、胃腸を整えて秋の味覚を楽しむことで乗り越えたいですね。

